

ひびき次事業支援委員会

グループホームを建設して
障害のある人の居場所を作りたい



クラウド ファンディング 挑戦中

目標金額100万円

障害の重い人たちも利用できる5名定員のグループホームと
2名定員の短期入所の二つの事業を行うための
建設費を集めています。

QRコードのページから 支援できます！



ひびき次事業支援委員会とは

ひびき次事業支援委員会はこれまで「社会福祉法人ひびき」の障害のある人の作業場やグループホームの建設事業を支援してきました。

これまでの主な支援事業

2007年「つながりの家」新築事業(写真右下)

2010年「すーぷる」増改築事業(左上)

2012年「グループホームみらい」建築事業(左下)

2016年「グループホームひかり」建築事業(右上)



プロジェクトの背景

社会福祉法人ひびきが設立して23年が経ちました。社会福祉法人ひびきの利用者（通称・メンバー）とその家族は年を重ねてきました。高齢化により自宅で一緒に暮らすことが難しくなってきた家庭が多くなっています。



私たちが大切にしたいこと

「どの人も、町の中で当たり前にくらしていけるように・・・」

「一人ひとりが大事にされ、お互いの生き方を認め合い、支えあって生きていけるように。」

そんな街になれば、どんなに素晴らしいことでしょう。障害のある人とその家族の暮らしを支え、その人がその人らしい生活を送れるように、ご支援をお願いします。



ひびき次事業支援委員会 お問い合わせ
つながりの家 担当 木林 (076-274-2230)
メール (tsunagarinoie2024@gmail.com)

